

平成 26 年度 第 7 回 静岡県作業療法士会 理事会議事録 (平成 27 年 3 月 28 日)

出席者：秋山、三井、梶原、稲葉、岩井、大庭、岡庭、齊藤、村岡、小林 (理事：10 名)
小笠原、谷川 (監事 2 名)、大石 (学会長) [高岡、小坂、辻、杉山、武内 (書記)]

場 所：静岡県作業療法士会 事務所 (静岡) 13:00~17:20

※【平成 26 年度 第 7 回理事会資料】<別紙資料>に順じて進行

【報告・審議事項】

1. 第 28 回静岡県 OT 学会 進捗 (大石学会長)

1) 学術局

- ①指定演題：各企画やり取りを行っている。HP にて先行周知している。
- ②一般演題：セッション割を行い、座長へ演題抄録配布。HP で一般演題を周知させたい。
⇒ 氏名・施設名も含めて演題名を掲載 (募集文言を入れる)
- ③学会誌：製版完成し校正中。4 月 25 日発送作業予定。(事前申込み：5 月 22 日迄)

2) 事務局

- ①記念品：QUO カードは 500 円分に変更 (56 枚)。学会記念品は 100 円程度の付箋を検討。
- ②当日弁当：650~850 円
- ③財 務：所持金 87 万円。今後学会誌 (約 50 万円)、学会誌郵送費 (約 14 万円) 所持金で十分。
- ④広 報：ポスター発送先は中部地区の医療・福祉施設、報告、賛助、後援団体 120 箇所。
K-mix への出演や広報誌ベイプレス・リビング静岡への記事掲載を検討中

3) 運営局

- ①学会備品、会場：各会場必要物品を確認中。県士会学術部より PC2 台借りる予定。
2 会場間連絡は携帯使用。福祉機器展示は 6 社 (内 5 社はプレゼンあり)
- ②レセプション：予算 853,740 円。表彰は開始後 20 分を予定。運営スタッフで新企画検討中。
- ③交流企画：「今日 OT 休みます。」30 名を目安。ライフワークバランス等で悩む世代を対象。

2. 第 29 回静岡県 OT 学会 進捗 (村岡理事) ※開催日の決定

1) 第 2 回準備会議開催

- ・日 時：平成 27 年 3 月 25 日 (火)
- ・出席者：山田英徳氏、稲葉洋介氏、村岡健史氏、鈴木達也氏、秋山尚也氏

2) 日時・会場について

- ・学会日時：平成 28 年 5 月 28 日 (土)、29 日 (日)
- ・学会会場：コンgresセンター
- ・レセプション会場：クラウンパレス (200 名予定)

3) 学会日程について

- ・1 日目：学会開始時間 14:00 ~ 17:50 (受付：13:00~) レセプション 19:00 ~ 21:00
- ・2 日目：学会開始時間 9:30 ~ 16:00 (受付：9:00~) 総会 11:10 ~ 12:30 (80 分)

4) 総会時間について：2 日目 11:10~12:30 (80 分) で可能か検討依頼 ⇒ 可能

5) 演題について：演題数 60 を目指しており、口述発表の時間を確保したい。

6) 市民公開講座：池川明氏 (池川クリニック) 内諾。

7) セミナー候補 (3~4 つ) 検討中：研究法、臨床実習、生活行為向上マネジメント、実技系等

8) 学術以外のプログラムについて

9) ホームページについて

- ・開設 2015 年 3 月 27 日~2016 年 7 月 26 日まで (支払いは 4 月以降)

3. 新入オリエンテーション (第 1 回現職者共通研修) 進捗 (村岡理事)

- ・日 時：平成 27 年 4 月 26 日 (日) 10:00~16:30
- ・会 場：静岡県産業経済会館 大会議室
- ・テーマ：「作業療法生涯教育概論」秋山会長・小林事務局長・理事・教育部員
「作業療法における協業・後輩育成」渡邊氏 (介護老人保健施設 鶴舞乃城)
「実践のための作業療法研究」村岡教育部理事
- ・その他：広報部より新人への名刺配布予定

4. 県士会役員選挙の進捗状況報告 (小林事務局長)

- ・遠藤選挙管理委員長と平野副委員長にて調整中

5. 平成 27 年度県士会総会 進捗 (三井副会長)

- ・三井総会運営委員長と委員とで調整中
- ・今後委員選出後に運営説明、入場方法やステージレイアウト等について検討

6. 三士会会長会議の報告 (秋山会長)

- ・内容：①今年度の研修会の振り返り ②学会等の来賓のお願い
③静岡県地域包括ケアに対する予算 (地域医療介護総合確保事業基金) について

7. 47 都道府県委員会の報告 (梶原副会長)

- ・日時：平成 27 年 2 月 15 日 10:00~15:00
- ・会場：TKP 品川カンファレンスセンター
- ・参加者：都道府県士会長 (もしくは士会を代表する権限を持った者)
- ・内容：
 - 講演 1 平成 27 年度介護報酬改定について 厚生労働省老健局老人保健課 迫井課長
 - 講演 2 47 都道府県委員会の準備状況報告 日本作業療法士協会 宇田理事
 - 講演 3,4 生活行為向上マネジメント OT 協会土井理事中心に推進プロジェクト代表者
- ・概要：詳細は理事会資料参照
 - 講演 1 今後も「リハビリテーションにおける医療と介護の連携に関する調査研究」は継続され、調査を進める
 - 講演 2 47 都道府県委員会の機能についてはまだ不明確。協会と士会の連携を強化し、士会から声を上げ機能や方向性を定めていく必要がある。
 - 講演 3,4 生活行為向上リハビリテーション加算の算定要件の正式決定は 3 月 31 日 or 4 月 1 日公表予定とされている解釈通知を待つ。
デイケア協会より加算算定要件の研修会講師を育成する研修会が開催
- ・その他：次回予定 日程：平成 27 年 4 月 12 日
内容：①自治体で OT が関連する事業 ②協会活動の仕組み

8. 県士会財務・会計の管理方法の進捗 (小林事務局長)

- 1) 現状の会計の管理システムの報告 (以下の流れをつくるため部会開催し各部会計係に協力を得た)
- 2) 財務管理における事務局と財務部の役割分担
- 3) 課題と解決策、組織図の報告

9. その他

○秋山会長

- ・平成 27 年 4 月 2 日(木)富士リハビリテーション専門学校入学式 ⇒ 梶原副会長又は岩井理事出席
- ・平成 27 年 4 月 2 日(木)聖隷クリストファー大学入学式 ⇒ 秋山会長出席
- ・平成 27 年 4 月 12 日(日)47 都道府県委員会 ⇒ 秋山会長出席
 - 5 月 30 日(土)OT 協会代議員総会
 - 5 月 31 日(日)47 都道府県委員会 ⇒ 秋山会長出席
 - 5 月 31 日(日)静岡県理学療法士学会 ⇒ 三井副会長開会式出席
- ・三士会地域リハビリテーション推進について
地域包括ケアも県の予算となる。研修会等組み込めるように擦り合わせが出来ると良い(秋山)
本来の地域リハ推進委員会はヘルパーや介護職に対してのものだった(梶原)。今年度静岡県リハ協議会は活動しなかったが、必要性の是非を問い再活動も検討してはどうか。

【各部報告】

1. 学術部 (三井副会長)

1) MTDLP 臨時研修会

①中部、西部地区対象

- ・開催日：平成 27 年 3 月 14 日(土)
- ・会場：菊川総合病院
- ・内容：生活行為向上マネジメント概論およびシート記入練習
- ・講師：尾崎勝彦氏 (市立御前崎総合病院)
- ・参加者数：18 名

②中部、東部地区対象

- ・開催日 : 平成 27 年 3 月 15 日 (日)
- ・会場 : 静岡県立がんセンター
- ・内容 : 生活行為向上マネジメント概論およびシート記入練習
- ・講師 : 尾崎勝彦氏 (市立御前崎総合病院)
- ・参加者数 : 26 名

2) MTDLP についての意見

- ・一つのツールとして考え、対象者に合わせて活用すれば良くこれが全てではない (秋山)。
- ・本来の主旨は、他職種も使えるようにするためのものであり、他職種が活用する中で OT は何をするのかを考えていく必要がある (岩井)
- ・どこに主眼を置いた研修会にするかは吟味する必要あり。今は普及・啓発の活動中心 (三井)
- ・解釈通知が出た段階で臨時の研修会開催を検討

2. 教育部 (村岡理事)

1) 教育部部会での決定事項

- ・現職者共通研修「事例報告と事例検討」において押印対象者より参加費 500 円徴収
今後各県の動向も踏まえて参加費を検討

3. 広報部 (稲葉理事)

広報誌、HP、新人オリエンテーション研修会準備について報告

4. 災害対策委員会 (村岡理事)

- ・第 4 回静岡災害リハビリテーション研修会の開催日 : 平成 27 年 12 月 5 日 (土) あざれあ仮予約

5. 訪問リハビリテーション委員会 (齊藤理事)

1) 訪問リハビリテーション地域リーダー会議参加者について

- ・開催日 : 平成 27 年 5 月 21 日 (木)・22 日 (金) 参加推薦者を検討

6. 事務局 (小林事務局長、高岡氏)

- ・平成 27 年度休会確定者が OT 協会よりあった。4 月より通知を送付する (高岡)

7. 総会議案集 (活動報告、来年度事業計画・予算) の確認